

ひがい ひきち
被害にあった引地さんの話



わたしはメリヤスの工場を
経営していますが、昭和61年
と平成10年の両方とも被害に
あいました。昭和61年には、
セーターを作る機械も糸も
みんな汚い水につかってしまいました。後片づ
けに1週間ぐらい、元通りに仕事を始めるまで
には、1ヶ月ぐらいかかりました。自宅の方
では、茶の間にあったテレビが、洪水のために流
されて、廊下でひっくり返っていました。

おおぜいの知り合いの人たちが、後片づけの
手伝いにかけてくれたときには、本当にあ
りがたいと思いました。



被害の様子分かる写真

(2) 水害から生活を守るために

梁川町に住む人々にとって、水害から生活を守ることは大きな願いです。2つの大きな水害の経
験をもとに、水害を防ぐさまざまな工事が行なわれ、町の姿も変わりました。



改修前の広瀬川（昭和61年）



改修後の広瀬川（平成8年）